2027年度　救急科専門医新規申請のご案内【プログラム制専攻医用】

＜申請資格＞

2027年3月末までに救急科領域専門研修プログラムの修了要件を満たす者
（研修修了後、原則5年以内）

＜申請受付期間＞

2027年3月1日～5月31日【消印有効】

締切日を過ぎて提出された申請書類は受理せず、返却いたしますのでご注意ください。
必ず、配達記録の残る方法（簡易書留、レターパックプラス等）で送付し送付時の控えを保管してください。

＜提出書類＞

下記の４点をご提出ください。
再受験者のうち、前回申請時に「筆記試験対象者」となった方は２.の提出は不要です。

１．救急科領域専門研修プログラム専攻医　救急科専門医申請書　正1部
２．救急科領域専門研修プログラム修了証明書　正1部
３．医師免許証のコピー（A4サイズに縮小推奨・白黒可）　1部
４．申請手数料の入金証明（送金完了画面やATM利用明細のコピー）　1部
※入金証明は、A4サイズの用紙に印刷またはコピーしてご提出ください

※ 研修中に休止期間がある場合：
海外留学・海外勤務、妊娠・出産・育児、病気療養、介護、管理職就任、災害被災を理由として、休止期間を研修期間として算入することを希望する場合は、その理由を確認できる書類を同封してください。（例：留学先責任者の証明書、母子健康手帳、診断書のコピー等）
なお、他科研修等、上記以外の理由による休止については、証明書類の提出は不要です。

＜申請書記入時の注意点＞

1. 記入方法について

・黒または青のボールペン（インク）で記入してください。
・体裁が変わらない範囲であれば、PDFに直接入力して印刷しても差し支えありません。ただし、署名・押印が必要な箇所がありますのでご注意ください。

2. 連絡先について

・「勤務先」「自宅」「E-mail」欄には、申請書記入時点の情報をご記入ください。
・提出後に変更が生じた場合は、会員専用ページ（e医学会）＞「本人情報変更」より変更してください。

3. 氏名について

・「氏名」欄には、会員専用ページ（e医学会）に登録されている氏名をご記入ください。
・姓の変更を希望する場合は、e医学会の「本人情報変更」より手続きしてください。なお、旧姓・新姓のいずれを登録しても差し支えなく、改姓後も必ずしも変更する必要はありません。（郵送物が確実に届くよう、受け取り可能な姓をご登録ください。）
・e医学会の登録氏名と医師免許証の記載氏名が異なる場合は、医師免許証のコピーに「旧姓」等を鉛筆で注記して提出してください。

※参考）認定証に記載される氏名は、e医学会の登録氏名ではなく、合格後に機構システムへ登録する氏名となります（旧姓の併記も可能です）。

4. 訂正について

・訂正箇所に二重線を引き、訂正印を押してください。
・修正液・修正テープは使用できません。
・修了証明書の訂正印は、プログラム統括責任者の印に限ります。

＜申請手数料のお振込方法＞

申請手数料：**11,000円（税込）**について下記の要領にてお振込ください。

① 振込人欄：**「会員番号+ 氏名（カタカナ）」** の順に記入（入力）してください。
会員番号は、会員専用ページ（e医学会）＞学会会員検索よりご確認いただけます。
（例）会員番号ya0001番 山田太郎先生の場合 ⇒ **YA０００１ヤマダタロウ**

②振込先：
銀行名：三菱ＵＦＪ銀行　本郷(ほんごう)支店
預金種別：普通預金
口座番号：**１１４１０６３**
口座名義：一般社団法人日本救急医学会(ｲｯﾊﾟﾝｼﾔﾀﾞﾝﾎｳｼﾞﾝﾆﾎﾝｷｭｳｷｭｳｲｶﾞｸｶｲ)

※会員番号が入力できない等の場合は「振込日・会員番号・振込人名義」を
担当メール　qq-curriculum@umin.ac.jp までお知らせください
※一度振り込まれた申請手数料は、いかなる理由があっても返還いたしません。申請手数料を支払われ、書類が期日までに届かない場合は、申請なしとなる上に、申請手数料は返還されませんのでご注意ください。

＜専攻医が研修管理システムに登録するもの＞

下記URLに掲載の「専攻医が救急科専門研修管理システムに登録するもの（専攻医）」（PDF）をご確認ください。
https://www.jaam.jp/info/2021/info-20211124.html

※修了要件を満たせるよう、**2027年3月末までに登録を完了することを推奨いたします**。
なお、2027年3月末以降もシステムへの登録は可能ですが、2027年度の専門医申請における実績対象期間は、2027年3月末までとなります。

＜スケジュール＞

3月～5月	申請受付
8月	審査結果を発送（郵送） プログラム修了要件を満たしている場合は合格通知（筆記試験のご案内）を、満たしていない場合は不合格通知をお送りします。不合格通知を送付する前に追加登録の可否について確認します
9月～10月	筆記試験（日時は決定し次第学会ホームページに掲載）
11月頃	合否通知（学会による一次審査、機構による二次審査）

＜審査方法＞

下記3段階で審査する。

1. 救急勤務歴審査：救急科領域専門研修プログラム修了により配点10点
2. 診療実績審査：必要症例および必要な活動実績（講習参加等）を満たせば配点10点
3. 筆記試験：80点満点

総合判定として、合計100点満点中、総得点70点以上を合格とする

＜登録情報（連絡先）の確認について＞

申請に関する連絡および審査結果等の通知には、会員専用ページ（e医学会）に登録されている連絡先を使用します。

申請前に、登録内容（「勤務先」「自宅住所」「メールアドレス」をご確認ください。

異動等により登録内容に変更がある場合は、会員専用ページ（e医学会）＞「本人情報変更」より、最新の情報に変更してください。

＜申請書類の提出先・お問い合わせ先＞

■書類送付先

〒113-0033
東京都文京区本郷 3-3-12
ケイズビルディング 3 階
日本救急医学会　専門医新規申請係
TEL:03-5840-9870

■お問い合わせ

メールにてお問い合わせください。

件名:「新規質問　氏名」
専門医新規申請係:qq-curriculum@umin.ac.jp

（次ページから申請書データになります。印刷してお使いください。）

受験番号：

（記入不要）

2027 年度救急科領域専門研修プログラム専攻医

救急科専門医申請書

フリガナ	
氏名（署名）	
生年月日	（西暦）　　年　　月　　日
日本救急医学会 会員番号	
卒業大学	＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿大学 （西暦）＿＿＿＿年＿＿月卒業 （最終学歴が大学院の場合は職歴欄に記入のこと）

顔 写 真

4.5×3.5cm

最近 3 ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること

E-mail	
勤務先	勤務先名：
	所属部署名：
	〒 TEL
自宅	〒 TEL
基幹施設名	

職歴：医籍登録日以降に申請者自身が勤務したすべての施設を記入（出向先も含める）

記入欄不足の場合は、この用紙を複数枚使用する（2 枚目以降は氏名および職歴欄のみ記入）

勤務期間（西暦）	勤務施設、科・部名、職名
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	

救急科領域専門研修プログラム修了証明書

記入日 20　　年　　月　　日

氏名
生年月日（西暦）　　年　　月　　日

研修期間（研修開始日～修了日）
（西暦）　　年　　月　　日～　　年　　月　　日

基幹施設名：

上記の者が救急科領域専門研修プログラムを修了したことを証明します

下記の項目について確認し、該当する場合は□に✓を付してください。
□ 上記の者が救急科専門医として必要な知識・技能・態度および倫理性を備え、専門医としての資質を有すると認めます。

プログラム統括責任者　署名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

プログラム統括責任者の救急科専門医番号：＿＿＿＿＿＿＿＿

＜専攻医用チェックリスト＞

本用紙は提出不要です。提出書類等のチェックにご利用ください。

申請書	氏名は直筆で記入していますか？	
修了証明書	研修期間の記載はありますか？ （2027 年 3 月に研修修了で 3 年間の研修期間の場合は、2024 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）	
	プログラム統括責任者が□に✓を付していますか？	
	プログラム統括責任者の直筆署名と捺印はありますか？	
その他	医師免許証のコピーはありますか？（A4 サイズに縮小推奨・白黒可）	
	申請手数料（11,000 円）の入金証明（ATM 利用明細、送金画面などのコピー）はありますか？ 入金証明は、A4 サイズの用紙に印刷またはコピーしてご提出ください。 返却いたしませんので、原本は送付せず、コピーをご提出ください。ただし、返却されないことをご了承いただける場合は、ATM 利用明細を A4 サイズの用紙に貼り付けてご提出いただいても差し支えありません。	

＜専攻医が研修管理システムに登録するもの＞

項目	必須内容	確認
1.診療実績	必須症例171例	
2.救急科領域での学会発表（筆頭）	1回	
3.論文発表（筆頭著者が望ましいが、重要な貢献を果たした共同研究者としての共著者も可） 日本救急医学会が認める外傷登録や心停止登録に 5 例以上を登録することにより論文発表に代えることができる。	論文発表1回（もしくは、レジストリ登録5例以上）	
4. 日本専門医機構認定の共通講習（医療安全・医療倫理・感染対策）を各1回受講 ※対象となるのは、日本専門医機構が認定した共通講習会のみです。受講証明書等で機構認定の講習であることを確認してください。不明な場合は、講習会の主催者に確認してください。	医療安全講習1件	
	医療倫理講習1件	
	感染対策講習1件	
3.ICLS（AHA-ACLSを含む）受講	1回	
6.年次評価	自己評価	
7.指導記録フォーマット（360度評価）	フィードバックを受けた日付を入力	